

企画部門・業務改革部門リーダー・担当者のための 『スタッフ部門業務の効率化・プロセス改善』実践講座 ～改革・改善実行のための方法論と事例紹介～

- 日 時 ■ 2017年 8月3日 木曜日 13:00 ~ 17:00
- 会 場 ■ 東京・麹町 一般社団法人 企業研究会セミナールーム
- 講 師 ■ 株式会社 ジェネラル・サービシーズ 代表取締役社長 千原 憲四郎 氏
※講師プロフィールは裏面をご参照下さい。

■開催にあたって■

日本企業におけるスタッフ部門を取巻く環境は、2000年前後から劇的に変化を遂げています。1997年の日本列島総不況、2000年からのIT不況、2007年からのリーマンショック等、経済環境の変動サイクルが短縮化していること、デジタルテクノロジーの進化などによりビジネスモデルが激変し異業種に参入する企業が増加し、これまで隆盛を誇っていた産業の垣根が消滅しつつあること、少子高齢化による労働人口減少により人材不足が顕在化しつつあること、さらに、グローバル化に対応した事業構造への変革などがあげられます。2000年代からスタッフ部門においては主にコストダウンが要望されてきましたが、上記のような環境変化を踏まえ事業の強化・拡大に寄与することも含め、見直しへの関心が高まっています。

本講座では、これからのスタッフ部門の見直しを踏まえて、改善・改革を実現するために必要な調査・分析手法について事例を交えながら身に付けていただくことを目的とします。

講義内容としては、2000年以降スタッフ部門においても多くの改善・改革がおこなわれてきましたが、基本的に3つの変革モデル（機能間連携強化、同一機能強化、最適配置）で表現することができること、さらに3つのモデルを実現するために実践的に活用してきた調査・分析手法について具体的にご紹介致します。

また昨今話題のRPA（Robotic Process Automation）について最適配置の観点から最新の取組み事例を踏まえてご紹介致します。また最後に、どのような観点で今後スタッフ部門を見直していくべきかを、新しいバックオフィスのあり方（“バックオフィス3.0”）を例にして、その方向性を明示致します。

（★本講座は大前研一氏が監修するeラーニング講座にも採用されている実績のある方法論です。）

■ご参加いただきたい方々■

- ・スタッフ部門の業務の改善・改革に着手されている方、今後着手したいとお考えの方
- ・事業の拡大あるいはM&Aを含む再編をふまえ、バックオフィス部門についてのテコ入れを検討されている方
- ・業務の効率化のために、業務改善・改革コンサルティングで使用されている方法を身につけたい方
- ・シェアードサービス・バックオフィス等において、業務の改善・改革のコンサルタントを目指されている方
- ・RPAの導入を検討されている方
- ・今後のバックオフィスのあり方(改善・改革の方向性)についてお悩みの方

●参加要領●

●受講料● 1名〈消費税8%込み、資料代含む〉

正会員	32,400円	本体価格 30,000円
一般	35,640円	本体価格 33,000円

●申込書に所定事項ご記入の上、下記担当者あてにFAXいただくか、当会ホームページからお申し込みください。後日（開催日1週間～10日前までに）受講票・請求書をお送り致します。

●申込書をFAXにてご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

●会員企業のご確認、その他セミナーに関するご不明な点につきましては、当会ホームページより〔TOP〕→〔公開セミナー〕→〔よくあるご質問〕をご参照下さい。http://www.bri.or.jp

●最少催行人数に満たない場合は、中止とさせていただきます。

一般社団法人 企業研究会

担当：早瀬 E-mail: hayakan@bri.or.jp

〒102-0083 千代田区麹町 5-7-2

麹町 M-SQUARE 2 階

TEL 03-5215-3513 FAX: 03-5215-0951

171473-0103※		17-8-3		スタッフ部門業務の効率化・プロセス改善実践講座	
会社名					
住所		〒 -			
TEL		FAX			
部課 役職		フリガナ		お名前	
e-mail					

※お客様の個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

【講師プロフィール】

株式会社 ジェネラル・サービシーズ 代表取締役社長 千原 憲四郎

プライスウォーターハウスクーパースコンサルタント(株)、IBM ビジネスコンサルティング(株)において、主に製造業における経理・総務・人事のシェアードサービスセンター化、調達・生産管理・品質保証等の生産性向上、間接部門における組織・業務改革に関する方法論を開発するとともにリーダーとしてプロジェクトに多数従事。2003年4月より、大前研一氏創業の株式会社ジェネラル・サービシーズ（略称 GSI）に参画。GSI ならびに中国大連のアウトソーシング会社の経営陣として、日本企業の競争力強化のため、スタッフ部門の効率化実現に取り組む。昨今では新しいバックオフィスのあり方（“バックオフィス 3.0”）に関する提言・コンサルティングを手掛ける等、日本のバックオフィスに対する提案・コンセプトを提供し続けている。
ビジネス・ブレークスルー大学院大学 「間接業務効率化講座」講師。

【講義プログラム】

13:00

1. スタッフ部門の効率化に向けた具体的な考え方を理解する

- (1) 効率化の原点に立ち返る（プロセス重視からアウトプット重視へ）
- (2) スタッフ部門のアウトプットとは何か
- (3) 効率化とは、投下した経営資源とそのアウトプットから決まる
- (4) 組織・プロセス・情報・情報基盤のすべてが効率化を左右する

《休憩》

2. スタッフ部門の可視化方法を理解する

- (1) 組織・プロセス・情報・情報基盤の基本的可視化方法を学ぶ
- (2) 組織・プロセス・情報・情報基盤の関連性を学ぶ

《休憩》

3. スタッフ部門を改革する際の3つのモデルを、事例を含め紹介する

- (1) スタッフ部門の3つのモデルとは何か
- (2) 3つのモデルの解説
 - ①同一機能強化
(同一機能の集中集約化方法)
 - ②機能間連携強化
(本社・各拠点における同一機能の整理と連携強化方法について)
 - ③最適配置
(アウトソーシング業務特定方法、RPA の導入方法と注意点)

4. 今後のバックオフィスのあり方のご紹介

- (1) バックオフィスの歴史 ～SSC の誕生とその後～
- (2) SSC からバックオフィス 3.0 へ

※質疑応答随時

17:00

※講師と同業企業・同職種の方は、ご参加頂けない場合がございます。予めご了承ください。